

(別添資料1)

事業所名

湊ひかり学園 放課後等デイサービスクレヨン

支援プログラム (参考様式)

更新日

令和8年

2日

20日

作成日

令和7年

3月

21日

法人 (事業所) 理念		<p>1 わたしたち薄光会は、障害あるいは高齢ゆえに様々な困難を抱え援助を必要としている人々、そしてその保護者・家族ならびに後見人と、援助を担う職員たちが、共に生きるために協働し、未来を切り開いていくことを目的にした人間集団である。</p> <p>2 困難の軽減や解決は、困難を抱える当事者本人の「願い」に裏打ちされていなければならない。保護者・家族・後見人、ならびに職員たちは、その「願い」の優れた発掘者でなければならない。また、困難を切り開いていくための先導者であり、当事者の「生きる力」をささえる支援者でなければならない。</p> <p>3 一つの困難の解決は、より大きい困難を抱えた者に検証される。重度者、重症者からの視点は、より深い解決のための方策や成果をもたらす。わたしたち薄光会は、より大きい困難を抱えた者、重度者、重症者を優先することを宣言する。</p> <p>4 未来を切り開いていくためには、多くの人々の力が必要である。広く地域の人々に呼びかけ、仲間を増やし、共に行動して、多くの人々がより良い生活を享受できるよう、常に努力、研鑽することを、ここに誓おう。</p> <p>5 社会は決して他にあらず。わたしたちの仲間の集いが新たな社会の第1歩と自覚し、様々な壁を取り払い、分け入って、成熟した社会を築いていこう。</p>										
支援方針		楽しく安心して過ごせる場所、子供たちがホッとする環境を提供していけるよう努めます。										
営業時間		平日 (登校日)	15時	00分	から	19時	00分	まで	送迎実施の有無	あり	なし	
		休日 (祝祭日・長期休暇等)	8時	00分	から	17時	00分	まで				
支援内容												
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> ・体調管理…保護者や学校とのやりとり、検温等の体調チェック、様子観察 ・食事、排泄等の自立…必要に応じてトイレチェック表の実施。保護者、関係機関との連携。 ・生活リズムを整える…体を動かす機会の提供。 ・生活スキルの向上…クッキング、買い物、洗濯、掃除の機会を提供。 										
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> ・運動能力及び身体能力の維持、向上…広いグラウンドを有効活用し、体を動かす機会を適宜、提供。また、個々の必要性に応じ、歩行訓練などの提供。 ・感覚の特性を理解した対応…環境調整、衣服や室温の調整 ・ADHDの方への対応…好きなことを行なうことにより自然と座っていることが出来る時間の提供。体を動かす機会の提供。 										
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> ・興味関心の幅を広げる…様々な経験が出来る場の提供 ・日にちや曜日、時間の感覚の向上…挨拶の時間や遊びを通して触れる機会を提供。特性を生かした得意な分野を発揮出来る機会の提供 (成功体験) ・状況に応じた対応の構築…状況理解することが出来るよう個々に合った提示をし、情緒の安定や自主性を引き出す支援 ・行動障害への予防及び対応…要因となる環境因子の軽減。状況や状態に応じて必要性がある場合は、個別対応。 										
	言語 コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> ・個々に合ったコミュニケーション能力の向上…発語、ジェスチャー、絵カード、マカトンサイン等を用いて意思表示する機会の提供。些細なサインも見逃さずに寄り添い、聞き取りし引き出す環境作り。 ・周囲の状況に左右されない意思表示の確立…話しやすい環境作り。上記同様、些細なサインを見逃さず引き出す環境作り。 										
	人間関係 社会性	<ul style="list-style-type: none"> ・他者との関わりの形成…遊びや集団生活を通じて学ぶ場の提供。必要に応じて間に職員が入ることにより関係性の構築を支援。 ・社会性の向上…園内の集団生活だけでなく、地域などに出ていく機会の提供 ・集団生活への対応…特性に応じ、個別ではなく集団で過ごせる環境作り。集団でも楽しく過ごせる時間の提供。 ・情緒の安定…不安材料となる環境因子を取り除く。安心できる関係、環境づくり。 										
家族支援	保護者面談や送迎時、必要に応じて電話やカンファレンス等を通じ、ご本人だけでなく家族の心配事や悩み事等の相談や情報共有、必要に応じて関係機関に繋ぐなどの援助をしています。							移行支援		今まで移行をされる方がいらっしやいませんでしたが、学校や他事業所、相談支援等の各種支援機関とは、必要に応じて特性や課題、支援内容等の情報提供を行なっています。		
地域支援・地域連携	子どもの状況やニーズについてカンファレンスや送迎時に関係機関の学校や相談支援、他事業所などと情報を共有し、子どもの療育上の課題解決に向け連携を図っています。							職員の質の向上		<ul style="list-style-type: none"> ・研修の実施及び参加…法人、事業所主催の研修、外部研修、他事業所見学及び研修等 ・ケース検討会…療育アドバイザーによるスーパーバイズ (月1回) 		
主な行事等	4月…お花見、開園記念、7月…七夕、8月…プール、かき氷、夏祭り、10月…ハロウィン、12月…クリスマス、1月…初詣、2月…バレンタインデー、3月…ホワイトデー その他、外出やプチ誕生会、地域のイベントへの参加など、感染症の状況に応じて適宜、行なっております。											